

## 第30号 大飯原発再稼働に関して国の慎重な対応を求める意見書提出の件

### 自民党県議団の採決…**反対**

6月8日の大飯原発を再稼働すべきだと明言した首相記者会見を受け、福井県知事は、再稼働に同意する意向を示し、事実上停止していた再稼働に向けた手続きを再開しました。

再稼働には、福井県原子力安全専門委員会による安全性の確認後、おおい町長と福井県議会の同意を経て、福井県知事が再稼働に同意することが必要とされていますが、10日に開催された県原子力安全専門委員会は、電源確保や地震・津波対策、初動体制の強化などの11項目に分けて安全性を確認し、国が示した安全基準は福島第1原発事故で得られた知見や教訓を反映していると結論づけた報告書案を了承しています。

福井県知事からも、おおい町長からも、首相発言を重く受け止め、歓迎するとのコメントが出されており、早ければ今週内の再稼働同意が見込まれています。

政府においても、福井県においても、現時点での十分な科学的知見を基に、既に実質的に再稼働を認める判断がなされており、これ以上に慎重な判断を求める必要は乏しいと考えられるため、請願の趣旨には賛同できないという判断に至りました。